

## 感想を伝え合おう「ごんぎつね」 授業アイデア例（9時／13時）

### 〈本時の目標〉

- ・「ごんぎつね」を読み、心に残ったところを選び、紹介する文章を書くことができる。

### 〈本時で期待する児童の姿〉

- ・物語を読んで感じたことや思ったことを伝え合い、一人一人の感じ方に違いがあることに気付くことができる。
- ・友達の考えを参考にしながら、自分の心に残ったところから紹介したいところを選び、その理由をリーフレットに書くことができる。

### 〈アクティブ・ラーニングの視点に立った授業づくりの工夫〉

#### 新しい考えやそれぞれの考えのよさに気付く

- ・心に残ったところとその理由について個人が書いた付箋をグループ（3～4人）ごとにワークシートに貼ってまとめさせる。
- ・付箋の内容を発表し合い、互いの考えの共通点や相違点について交流させる。
- ・グループごとに移動しながら、ほかのグループのワークシートを読み、感想を伝え合わせる。

考えを広げたり、深めたりするために、グループ学習や全体で交流する場面を設定しました。



段階	学習活動
学習課題の把握・見通す	<p>1. 課題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>課題：「ごんぎつね」を読んで心に残ったところを選び、友達に紹介する文章を書こう。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>学習意欲を高めるために、前時の学習カードから児童の感想を紹介する。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>学習計画表で確認させ、見通しを持たせる。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>リーフレットのモデルを提示する。</p> </div>
課題解決	<p>2. 心に残ったところとその理由を付箋に書く。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>心に残ったところを本文から書きましょう。</p> <p>① 心に残ったところを本文から選んで、ピンクの付箋に書きましょう。その理由を水色の付箋に書きましょう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; background-color: #ffe6e6;"> <p>心に残ったところ： ピンクの付箋</p> </div> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; background-color: #e6f2ff;"> <p>理由：水色の付箋</p> </div> </div> <p>② 付箋は、選んだ本文の近くに貼っておきましょう。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「友達に紹介する」という目的意識を持たせ、書くよう助言する。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>今までの本読みのときに貼っておいた付箋を参考にして書いてもよいことを助言する。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>一人一人自分の考えを持つことができるように時間を確保する。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 45%;"> <p>「ちょっと、あんないたずらしなきゃよかった。」のところです。ごんが、ひどいいたずらをしたことを素直に後悔しているところだからです。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>「兵十は、ひなわじゅうを、ぱたりと取り落としました。」のところです。兵十が、やっとごんに気付いたのに、うたれてしまいかわいそうだったからです。</p> </div> </div>

3. グループごとに付箋をワークシートに貼り、交流する。



場面ごとに分けてワークシートにそれぞれの付箋を貼ります。心に残ったところとその理由について友達と考えを伝え合ひましょう。

話型や話す順番、交流の仕方についての説明を掲示し、参考にさせる。

互いの感じ方や考え方の共通点や相違点に気付くことができるような声掛けをする。

私は～のところを選びました。



僕はここが心に残りました。理由は～だからです。

同じところを選びましたが、理由が違います。僕の理由は〇〇です。

なるほど、そこもいいですね。

同じ場面でも選んだところが私と違いますね。なるほど、そういう感じ方もありますね。

同じところを選んでいる人がいると、うれしいです。

六	五	四	三	二	一	場面
						心に残ったところ
						理由

4. ほかのグループのワークシートを読み、心に残ったところについて交流する。



同じグループの友達とほかのグループのワークシートを読みに行き、思ったことや考えを伝え合ひましょう。そして、心に残ったところを選んだり、紹介する文章を書いたりするときの参考にしましょう。

交流の感想を聞き、考えが広がったり深まったりしたことを確認する。ほかのグループの考えも参考にしたいという気持ちを高める。

参考になったことをノートに書くよう助言する。



僕たちのグループは第6場面に付箋がたくさんあったけれど、このグループは違うね。

第2場面で、参考にしたいことが書いてあるよ。ノートに書いておこう。



5. 交流して参考になった友達の考えを生かし「心に残ったところ」を紹介する文章を書く。

6. 紹介する文章をグループで読み合ひ、感想を伝え合う。

7. 本時を振り返る。



今日の学習で、分かったことやできるようになったことを振り返りカードに書きましょう。

分かったことやできるようになったことについて書くという振り返りの観点を明確に示す。

目標を達成できたことを書いている児童を指名して発表させる。

まとめ・振り返り



みんなの心に残ったところも最後の場面だと思っていました。でも、違うところを選んだ友達の理由を聞いて、なるほど、そこもいいなと思いました。

心に残ったところが同じでも自分が気付かなかった理由を書いている人がいました。読むと、なるほど、そういう考えもあるなと思いました。その友達の考えを参考に理由を書き加え、物語を紹介する文章を書くことができました。

